

F-SECURE ELEMENTS VULNERABILITY MANAGEMENT

重要なシステムを安全に保つために脆弱性を管理

F-Secure Elements Vulnerability Managementは、導入後すぐに使うことのできるエンタープライズグレードの脆弱性スキャンおよび管理のためのソリューションで、脆弱性を探すための時間を提供するだけでなく、修正を開始するまでの時間も創り出します。

F-Secure Elements Vulnerability ManagementはPCI ASVの認定を受けた欧州製のソリューションで、リスクに対応し、現在および将来の規制（PCI_DSSやGDPRコンプライアンスなど）に対応することができます。

Vulnerability ManagementはシャドーITを可視化し、攻撃対象領域全体をマッピングし、サイバー脅威に関連する重大な脆弱性に対応します。エフセキュアは、Vulnerability Managementをマネージドサービスとしても提供しており、お客様は専門家のサポートにより脆弱性スキャンの効果を最大限に活用できます。

① 包括的な可視性

ネットワークと、その先のすべての資産、システム、およびアプリケーションを正確に検知してマッピングし、効果的なセキュリティマッピングを実現します。

② 生産性の向上とセキュリティ管理

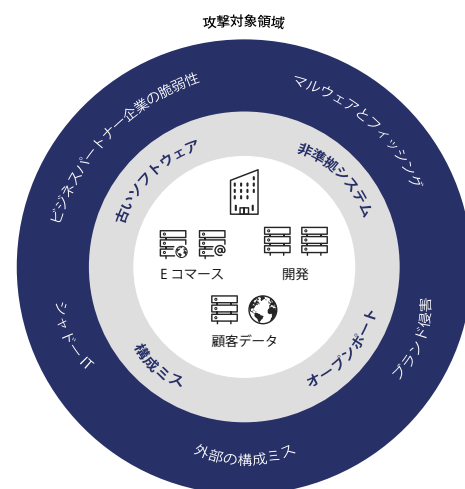
脆弱性の監視、定期的な自動スキャン、修正と検証のための優先度付きチケットの発行などの効率的なサービスワークフローにより、複数のドメインにわたる問題にすばやく対処できます。

③ リスクのレポート

組織のセキュリティ環境に関する、信頼できる情報を元にしたレポートを作成します。ITセキュリティがどのようにビジネスの持続性に貢献できるかを示し、正当化します。

④ コストの削減

脆弱性管理により、セキュリティコストを大幅に削減できます。危機的な状況はインシデントへの対応など、深刻な問題が発生する前段階で措置を講じることで、対応に要するコストを低く抑えることができます。さらに、Raderのクラウドリソースを活用することで、費用の削減にもつながります。



- わかっていない領域
- わかっていなかった領域
- 知りたくなかった領域

重要なポイント：

- **インターネットとWebのグローバルなディスカバリー**
外部における自社のグローバルデジタルプレゼンスをディスカバリー
- **システムとアプリケーションのスキャン**
資産の脆弱性をスキャンしてエンドポイントを保護
- **評価と検証**
PCI準拠の脆弱性スキャンですべての変更を追跡
- **脆弱性を管理**
セキュリティアラートとフォレンジックで集中管理を制御
- **API経由でRaderの機能を使用**
他のアプリケーションとVulnerability Managementを統合
- **ディスカバリースキャンを実行**
アプリケーションレイヤーのすべての資産をマッピング
- **包括的なステータスレポートを生成**
リスクとコンプライアンスに関する標準化されたカスタムレポートを準備

F-Secure Elements Vulnerability Management の主要機能

システムスキャン	ディスカバリースキャン	Webスキャン	インターネットアセット ディスカバリー
<ul style="list-style-type: none"> プラットフォームスキャナー:システムとソフトウェアの既知の脆弱性を識別 IPで通信するネットワークデバイスをスキャン WindowsおよびLinux認証情報を入れたスキャンをサポート 誤検知および検知漏れが僅少(高い精度) National Vulnerability Databaseなどの公開された脆弱性データベースに基づき、常に最新の状態に維持 エフセキュアのセキュリティコンサルタントによって発見された脆弱性 PCI ASVスキャンツールとしての認定を取得 	<ul style="list-style-type: none"> 高速で信頼性の高いポートスキャナー 非同期ポートスキャン技術 高速ホスト検出モード(内部ネットワークで使用可能) サービスとオペレーティングシステムの検出 スキャン速度はネットワーク容量に合わせて簡単に調整可能 	<ul style="list-style-type: none"> Webアプリケーションスキャナー:カスタムアプリケーションの脆弱性を特定 ベーシック認証とフォームベース認証のサポート クローラーアシストをサポート(別名:レコーディング) 拡大するニーズに対応するための拡張性 PCI ASV認定スキャンツール 	<ul style="list-style-type: none"> インターネットレジスター(攻撃対象領域のリストアップ) BGP (IPからASまで) 公開ソース (RIPE、Public BGP、CERNET) IPおよびサービス情報 ポートスキャンとバナー ドメイン名 リバースDNS、ゾーン転送、ブルートフォース Whois情報 上記すべてを関連付け 地理情報 パブリック/プライベートデータベース

サポートオペレーティングシステム

F-Secure Elements
Vulnerability Management Cloud

サービス内にスキャンノードを備えており、SaaSとしてクラウドからスキャンを行います。

サポートブラウザ:

Vulnerability Managementは、次のブラウザの最新バージョンをサポートしています。

- Microsoft Internet Explorer
- Microsoft Edge
- Mozilla Firefox
- Google Chrome
- Safari

F-Secure Elements
Vulnerability Management Private

Vulnerability Managementは、脆弱性管理に必要なシステムすべてを企業ファイアウォールの内側に導入し、実行するオンサイトソリューションです。

ハードウェア:

最小メモリ 4 GB (推奨 8 GB)、2 GHz CPU、30 GB ディスク

オペレーティングシステム:

Windows Server 2008 R2 以降

ローカルまたはActive Directoryユーザー(インストールには管理者権限が必要)

エフセキュア株式会社

〒105-0004

東京都港区新橋2丁目2番9号 KDX新橋ビル2階

Tel: 03-4578-7710

E-mail : japan@f-secure.co.jp

お問い合わせ先